

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	農業課	事業No.	175
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
				飯田市農業振興ビジョン	
法令・例規等					
事業目的	対象	家畜排せつ物、食べ物の残さ（生ごみ）、きのご厩培地			
	意図	リサイクルによる良質な堆肥の生産			

2 事業内容

2年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	(有) いいだ有機に堆肥センターの管理運営業務を委託して、家畜排せつ物・生ごみ・きのご厩培地を原料にした堆肥の製造・販売を行いました。また、ユニー・JAみなみ信州と連携したりサイクルループ事業に取り組み、JAねぎ部会へ約119トン販売しました。 施設管理においては、長期運営計画に基づいて(有) いいだ有機が堆肥製造に必要な機械等の修繕を行いました。		借地料					135			
			保険料					24			
						その他の経費		0			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	堆肥生産量	t	2,000	2,057	2,000	1,908	2,000	1,803	1,900	1,702	
	家庭・公共施設等生ごみ搬入量	t	150	722	35	641	35	706	650	670	
	堆肥販売量	t	-	-	-	874	-	801	900	710	
2年度 決算 (千円)	予算額	160	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	159									
	財源の 状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
	一般財源	159									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	4	25	4	160	159	堆肥センター運営事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振返り課題認識	堆肥製造・販売においては、農家の高齢化等により生産量が減少傾向にあるため、堆肥原料の確保に努めるとともに、販売先の確保に向けて(有) いいだ有機と協議・検討していく必要があります。
上記の課題解決のための有効策	安定した堆肥製造を行うために、引き続き、市と(有) いいだ有機との役割分担により堆肥センター施設等を適切に維持管理する必要があります。堆肥原料を確保し、安定した堆肥製造を行うとともに、(有) いいだ有機や出資する生産団体と連携した販売促進を行い、地域内での利用促進に取り組む必要があります。
次年度に向けての取り組み	(有) いいだ有機に委託を行い、安定した良質な堆肥を製造、供給できるよう堆肥原料を確保し、堆肥センターの管理運営を行います。施設の日常的な点検に努めるとともに、長期運営計画に基づき必要な修繕等を実施していきます。生産団体と連携し、製造した堆肥の地域内における利用促進に取り組んでいきます。